



# めざせ! One大阪 ISHIN TIMES 維新タイムズ Vol.2 令和4年度

発行 大阪維新の会  
大阪府議会議員団  
<http://osaka-ishin.jp/>  
〒540-8570  
大阪市中央区大手前  
2丁目1番22号(大阪府庁内)  
TEL (06)6946-5390  
FAX (06)6946-5391

## 維新府議団 副幹事長に就任!!

大阪府議会 本会議にて 一般質問 令和4年6月1日



吉村洋文知事

### 大阪維新の会 大阪府議会議員 維新府議団副幹事長 魚森ゴータロー の府政報告

大阪府議会5月定例会は、吉村知事提出の補正予算案や、維新府議団提出の議員視察見直し条例案などを可決して、6月9日に閉会しました。

私はこの定例会で本会議場にて一般質問に立ち、府政の諸課題について、府理事者と議論を交わしました。その概要をご報告します。



魚森ゴータロー

## 魚森ゴータロー 副幹事長 一般質問

### Q1 京橋交番の移転について

A1 地元住民の方々から強い移転要望があることは承知しており、引き続き、京橋駅前再開発等の情報収集に努めていくとともに、京橋地区の安全・安心という観点から、より適切な場所への移転の必要性について、積極的に検討する。

要望 駅前再開発に合わせて、府下有数の繁華街の京橋地域を受け持つ京橋交番の移転・建替を優先的に行っていただくよう、強く要望する。

### Q2 ながらスマホ防止に向けた啓発等について

A2 公共施設等でのポスター等の掲示のほか、主要ターミナル駅や鉄道車両内でのデジタルサイネージを活用した広報、献血会場等での広報・啓発など、公共交通機関や民間事業者とともに取り組んでいる。引き続き、公共交通機関などと連携・協力しつつ幅広く広報・啓発していく。

要望 「ながらスマホ」をなくすことは、交通トラブルの回避や事故の未然防止につながるだけでなく、2025年万博開催都市大阪のアピールポイントにもなる。国内外からの多くの方々に対し快適で温かいまちとなるよう、マナー向上に向けた取り組みを今後も続けていただきたい。

### Q4 がん検診受診率の向上に向けた取り組みについて

A4 府民に対しては、ラジオ番組やセミナーでの情報発信を行うとともに、今年度は大腸がんと肺がんにターゲットを絞り、YouTubeを活用した広告配信を行う等、様々な媒体を通じて、がん検診の重要性を認識していただき、受診率の向上につなげができるよう、市町村や関係機関と連携した取り組みを進める。

要望 引き続き行政として、府民の皆様への啓発を続けていただきたい。

### Q3 スーパーシティ型国家戦略特区指定のポイントとメリットについて

A3 ポイントの1つ目は、国がスーパーシティ実現に必須とするデータ連携基盤について、夢洲とうめきた2期をつなぐデータプラットフォームとして、将来的には大阪全体への拡大をめざす、大阪広域データ連携基盤「ORDEN」を提案したこと。2つ目は、万博に向けた検討が加速化し、例えば空飛ぶクルマについて、機体開発や離着陸にかかる必要な法整備など、具体的な規制改革の提案を盛り込めたこと。メリットは、広域データ連携基盤「ORDEN」により、新たなサービスが生まれることで、府民の便利で楽しい生活につながるものと考えている。

要望 府民が身近に未来社会を実感でき、また、新しいビジネスやサービスが生まれることで、ヒト、モノ、お金が大阪に集まり、都市競争力の強化にもつながる。スーパーシティの一端を体感すべく、ぜひ多くの方に2025年大阪・関西万博に足を運んでいただき、ワクワクするような未来社会を実際に体験していただけるよう、アピールしていきたい。



空飛ぶクルマ「出典:経済産業省ウェブサイト」  
<https://www.meti.go.jp/main/rules.html>

### その他の質問

- 災害時の一時滞在施設の整備の進捗とうめきた2期のまちづくりにおける防災の取り組みについて
- 大阪府における企業版ふるさと納税の現状と今後について
- 府営公園のPMO型指定管理制度に係る府の対応について
- 若年がん患者、AYA世代等  
妊よう性温存治療費等  
助成事業について

一般質問の動画はこちらから▶



魚森ゴータローの一般質問  
(R4.6.1 府議会本会議場)

府政に関する  
相談や  
お問合せは

大阪維新の会大阪府議会議員  
魚森ゴータロー

〒534-0014 大阪市都島区都島北通2丁目17-2  
TEL(06)6167-9966 FAX(06)6167-9956  
URL <http://www.uomori.net/>



## 大阪維新の会大阪府議会議員団の府政報告

## 世界最大級の都市公園

## うめきた2期区域

## うめきた公園の本格工事に着手

大阪府・大阪市は、うめきた2期区域の「(仮称)うめきた公園」(約4.5ha)の工事について、2025年大阪・関西万博開催に先立つ令和6年(2024年)夏頃の先行開園、令和9年(2027年)春頃の全面開園をめざし、公民連携で本格着手しました。

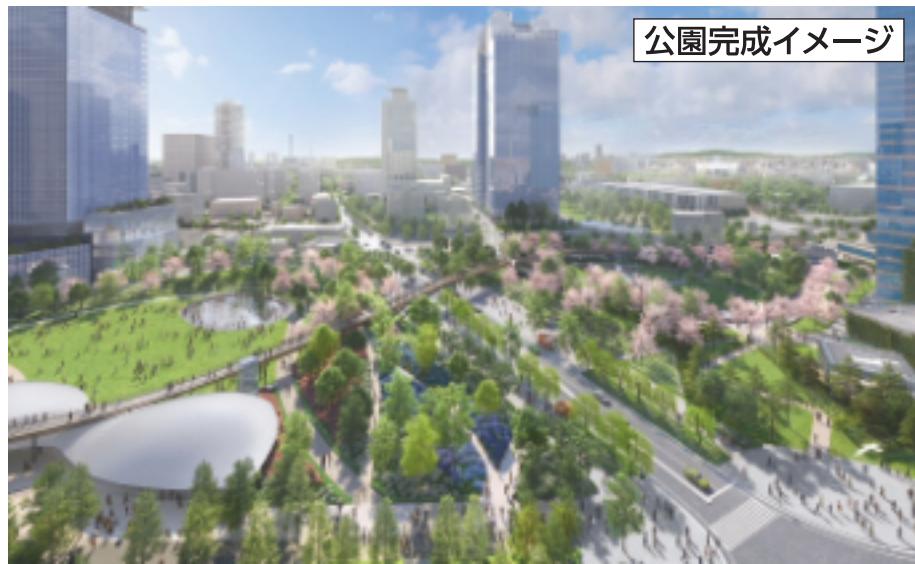
都心部におけるこれまでにない魅力をもった大規模な「みどり」の空間の創出や、ライフデザイン・イノベーションをテーマとした新産業の創出拠点の形成などにより、「みどり」と「イノベーション」の融合拠点の実現をめざします。

大規模ターミナル駅直結の  
都市公園としては 世界最大級の規模

『未来へのひらめきと原動力となる「みどり」』をコンセプトに、民間宅地を含めた敷地全体を一つの「みどり」の大地として捉え、一体的な設計としています。

南公園は都市的な空間、北公園は緑が多く自然豊かな空間とし、それぞれに水景や桜を配置することで、象徴的な風景を創出し、自然を楽しめる名所を作ります。

最大高さ約3mのランドフォーム(盛土)を、南北をまたいでうねるように配置し、奥行きや立体感のある多様な空間・景観を創出することで、さまざまな活動・体験を生み出します。



※2022年5月時点のイメージパースであり、今後変更となる可能性があります。(提供:うめきた2期開発事業者)



## 南公園の空間イメージ



思い思いに過ごせる天然芝の広場。大屋根イベントスペースとの一体利用も可能なぎわい空間。



多様なアクティビティの展開が可能な南公園。癒しの感じられる水景施設も整備。



四季折々の草花を楽しみながら、ゆったりと寛ぐことが出来る庭園空間。

## 北公園の空間イメージ



豊かな緑とダイナミックな水景(池・滝)のある憩いの空間。滝の上部では春には桜が楽しめる。



大阪の古地図から着想を得た様々な水の表情が楽しめる水景施設。



日本の職人文化を感じさせる石壁と滝。秋には紅葉が楽しめる。

子ども1人1万円のギフト券を支給 令和4年度  
大阪府補正予算

## 大阪のすべての子どもを支援する事業にしたい(吉村知事)

## 原油や物価の高騰による生活への支援策として補正予算を編成

## 第4号 補正予算案 154億2,150万円

## ●子育て世帯への支援

大阪のすべての子どもたちに1万円のギフトカードを支給  
対象者(以下の基準により、約130万人を想定)

●基準日(令和4年6月30日)時点で府内市町村の住民基本台帳に登録されており、令和5年4月1日時点で18歳以下の者

●令和5年2月末までに府内市町村に出生届が提出された者

事業の詳細はこちらから→



吉村洋文知事

## 第2号 第3号 補正予算案 43億5,770万円

## ●介護サービス事業者等への支援

●学校における感染症対策(手洗水栓の自動化等)

## ●子ども食堂における食の支援事業

●府立学校の学校給食費等の負担軽減など

維新府議団が提出  
議員視察の予算廃止の条例改正案が可決!  
(令和4年6月9日)

グリーン車・ビジネスクラス利用などの廃止!  
常任委員会等の視察予算全額の計上廃止!  
視察や国際交流での海外渡航時の日当廃止!

このような内容を盛り込んだ条例改正案です。

今回の改革で特筆すべきことは「視察予算の廃止」です  
委員会視察の予算廃止で年間約1,200万円超の財政効果が生じます。

議員視察は、府議会の視察予算廃止により、今後、会派及び議員に交付される政務活動費を活用しての視察に重点を置くことになります。維新府議団は、視察の内容とその成果のさらなる充実強化を図ってまいります。  
(視察に関する報告書等の関係書類はインターネットで公開されています。)

維新府議団は府民目線に立った議会改革を進めます!

## 維新府議団が提出 (令和4年6月9日)

ギャンブル等依存症問題に関する  
対策強化を求める意見書案が可決!

## 意見書案の概要

「ギャンブル等依存症問題は、日本社会全体の深刻な問題であると捉え、より一層、その対策や規制を強化し、関係機関への支援を充実させるべきである」との考え方から、国に対し、次の事項について強く要望するもの。

- オンライン・カジノの規制に関する法整備を早急に講じること。
- ギャンブル等依存症に関する専門人材の育成や、そのために必要なプログラム開発に関する研究等への支援の充実を図ること。
- 自治体やNPO等が「ギャンブル等依存症者向けシェルター」の整備を行えるよう国が支援制度を整備すること。
- ギャンブル依存症の当事者及び家族が、身近で様々な場において、相談や支援を受けることができる環境を積極的に整えること。  
など8項目

第115代  
大阪府議会議長に森 和臣 議員が就任  
(維新・和泉市選出)

5月定例会(5月20日)



森議長は就任あいさつで「府は2050年ゼロカーボンを表明している。2025年大阪・関西万博を目指す大阪として、府議会自身も、今一度自らの行動の点検や更なるペーパーレス化等の推進が必要」との抱負を述べました。